

OneDay みやこんじょスプリント

みやこんじょ
スプリント



報告書

主催

独立行政法人 国立高等専門学校機構 都城工業高等専門学校
一般社団法人 霧島工業クラブ

共催

富士通 株式会社
株式会社 富士通ミッションクリティカルシステムズ
株式会社 富士通総研

OneDay みやこんじょスプリント開催要項

みやこんじょ
スプリント



1. 目的

都城の課題を解決するための産学官連携による共創プロジェクトを興す入り口として、共創メソッドである「アイデアソン」(注①)のエッセンスを取り入れた「OneDay みやこんじょスプリント」を開催します。本取り組みでは、共創プロジェクトに向けたネットワーキング、土壌作りを念頭に置きつつ、まずは共創メソッド体験をすることを目的とします。

2. テーマ

「移住・定住を増やす都城の新たな魅力をつくろう」

みやこんじょスプリントは、住民、地域企業、学生、教育・研究機関、行政の多様なメンバーで、“人”、“まち”、“仕事”の観点からワクワクするような都城の新たな魅力を考える場です。今回は、移住・定住を大きく後押しする以下のいずれかのアイデアを対話を通じて生み出します。

「地域資源を使った新たな魅力（空間、製品、サービス、技術利活用方法）」

「既存の魅力を1000倍楽しむ、感じることができる新たな方法・手段」

「魅力を余すところなく伝えていくための新たなルールやツール」

3. 主催

独立行政法人 国立高等専門学校機構 都城工業高等専門学校
一般社団法人 霧島工業クラブ

4. 共催

富士通 株式会社
株式会社 富士通ミッションクリティカルシステムズ
株式会社 富士通総研

5. 後援

国立大学法人 宮崎大学 みやざきCOC+（プラス）地元定着推進室
都城市

6. 期日

平成28年10月2日（日）10:00～16:00

7. 場所

都城工業高等専門学校専攻科研究棟2階多目的ホール

8. プログラム

- ・オリエンテーション
- ・キーノートスピーチ：「I Love MIYAZAKI」
講師：西村勇氏
【国立大学法人宮崎大学 みやざきCOC+（プラス）地元定着推進室
教授・COC+推進コーディネーター】
- ・アイデアソン（全員でアイデアを出し合い、カタチにします）
ファシリテーター：黒木昭博氏【株式会社富士通総研 シニアコンサルタント】
- ・審査及び発表

9. 参加者

霧島工業クラブ会員企業社員等（10名）、都城高専教員・学生（20名）、
都城市役所職員（15名）、富士通グループ社員（6名） 計51名
（4～5名1組で12チームを編成）

審査員

都城工業高等専門学校 校長 桑原 裕史様
宮崎大学地域資源創成学部 教授・副学部長 谷田貝 孝様
都城市総合政策部 部長 前原 修様
株式会社アラタナ 専務取締役 穂満 一成様

その他運営関係者、見学者等 20名

注①）アイデアソンとは・・・

アイデア+マラソンの造語で年齢、所属、専門などの異なる多様な参加者が集まり、テーマについてアイデアを出し合い、新しい製品・サービスやコンセプトを考えるイベントのことです。これまでのワークショップなどとは違い、アイデアソンでは、最終的に成果物を発表し、最も優れたものを決めるという競技性もあります。

キーグラフィック（ロゴマーク）について

ロゴは、アイデアが湧き出す様子、走り抜けるような元気なイメージをそのまま文字として表現しています。

電球型のアイコンは“移住・定住者を増やす”をテーマにしていることから、「家」の形を表現しつつ、電球内のフィラメントは都城のシンボルとも言える霧島の形を模しています。それが光ることでアイデアが閃く様子を表しています。

制作者：内田 奈月（都城市姫城町出身）

富士通株式会社グローバルマーケティング本部総合デザインセンター所属



会場案内

都城高専



当日は日曜日のため正門からお入りください。駐車場は正門右手にあります。管理棟玄関などはカギがかかっております。順路に沿って（池を左に見ながら）入口と書いてあるところよりお入りください。入ると左前方に階段があります。2階にあがり、専攻科研究棟の2階が会場です。（案内板を出しておきます）



写真集①



主催者を代表して久保氏あいさつ



ファシリテーター黒木氏の説明



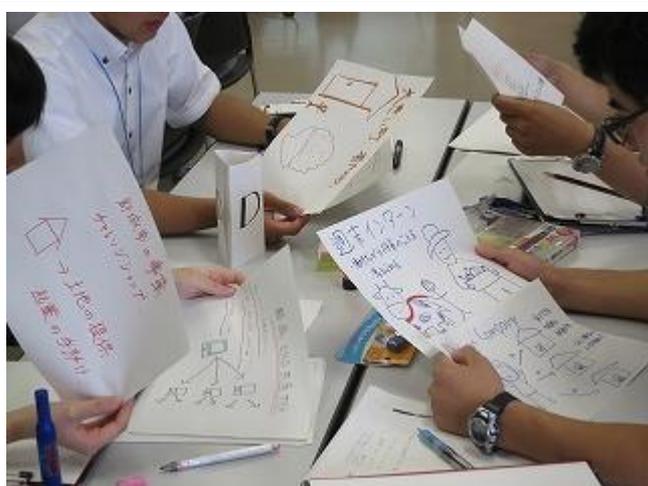
まだ固い雰囲気



西村教授のキーノートスピーチ



スピードストーミング中、ペアを作りアイデアを話し合い（5分）メモをとる（1分）ペアを変えて繰り返す



アイデアを絵で表現（アイデアスケッチ）他人のアイデアに目を通す

写真集②



チームで1つのアイデアに絞り込む



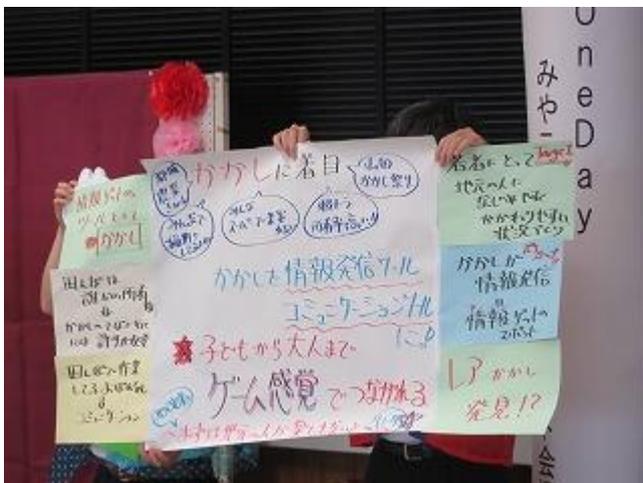
プロトタイピングに必要な物を探す
いろいろな小道具が用意してある



ダーティプロトタイピング作成中
他チームの視察もOK



ブラッシュアップ
発表に向けてリハーサルも行う

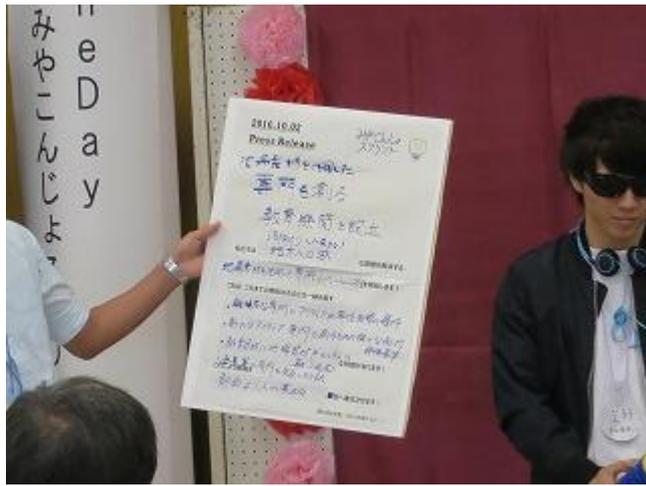


いよいよ審査員の前で発表 (2分間)



審査員から質疑 (2分間)

写真集③



発表はプレスリリース形式の説明と



小道具を使った寸劇もOK



アラタナ賞はチームK
テーマ：「人と地域の疑似恋愛」



創成賞はチームわーこれ
テーマ：「作業着ファッションショー」



みやこんじょ創生賞はチーム垣根レス
テーマ：「気軽に移住体験」



最優秀賞に輝いたのはチームノブ
テーマ：「みやこんジョブパーク」

写真集④（終了後の記念写真）



キーノートスピーチ 「I Love MIYAZAKI」

講師：西村勇氏【国立大学法人宮崎大学 みやざきCOC+（プラス）地元定着推進室
教授・COC+推進コーディネーター】

<p>OneDayみやこんじょスプリント</p> <p>I ♥ MIYAZAKI</p> <p>宮崎大学 西村 勇</p> <p>1</p>	<p>自己紹介</p> <p>西村 勇</p> <p>1965年 東京都生まれ 国立東京工業高等専門学校 工業化学科卒業</p> <p>2</p>
<p>海を愛し 波乗りを愛し サッカーを愛し 赤提灯を愛し 花を愛し 妻を愛する</p> <p>51歳</p> <p>3</p>	<p>I ♥ MIYAZAKI</p> <p>4</p>
<p>みやざき よいところ！</p> <p>美味しいものがたくさん 自然がいっぱい 暮らしやすい 温かい 渋滞がない</p>  <p>5</p>	<p>愛する妻 好きなこと</p> <p>ルミネでのお買い物 甘いもの ネイルアート 自由が丘 スイミング ヨット</p> <p>6</p>

今日はアイデアソン！

7

↓



みやこんじょ

8

みやこんじょ
よいところ！

資料をご覧ください



9

サッカーを愛し
赤提灯を愛し
妻を愛する
オーバー50枠



コンディションの良い天然芝
そこそこの試合相手
旨い焼酎・旨い肴

10

それいいね！
じゃあこれもいいかも！

11

アイデア出して
42.195Km

12

審査結果

最優秀賞（審査員：都城工業高等専門学校 校長 桑原 裕史様）

チームノブ

テーマ：お試し転職起業のテーマパーク「みやこんジョブパーク」

私たちは疲れた商店街を復活させるために、商店街を活用した移住者の雇用創出サービスを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・ビジネスコンテスト（起業スペース）
- ・転職体験

という特徴があります！

これにより都城を「移住者があふれる元気で活気的な街」へ進化させます！



みやこんじょ創生賞（審査員：都城市総合政策部 部長 前原 修様）

チーム垣根レス

テーマ：「気軽に移住体験

気軽に変わる！集まる！！住んでみる！！

シェアハウスは地域の空家！！

スポンサーは地域の企業と住民！！」

私たちは移住・定住のハードルの高さを解決する

着替えだけターンを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・必要なのは着替えだけ
- ・専用アプリ「CommuPedia（コミュペディア）」がお手伝い生の体験できます。

これにより都城を「心の垣根レスな街」へ進化させます！



創成賞（審査員：宮崎大学地域資源創成学部 教授・副学部長 谷田貝 孝様）

チームわーこれ

テーマ：「作業着ファッションショー」

私たちは若者の農業離れを解決する

「わーこれ」を開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・若者がダサいと思っていた作業着が最先端のファッションに魅せる農業の時代
- ・デザイナーなどが毎年集まるイベント

という特徴があります。

これにより都城を「魅せる農業の街」へ進化させます！



アラタナ賞（審査員：株式会社アラタナ 専務取締役 穂満 一成様）

チームK

テーマ：「人と地域の疑似恋愛」

私たちは

- ・住んでからの「あっ違った」感
- ・スツてなじめない

を解決する

移住者とみやこんじょのお見合いを開始します。

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・衣食住ワンストップ
- ・町内会のコンペの場

という特徴があります！

これにより都城を「移住満足度日本一の街」へ進化させます！



着眼点賞

アグリー

テーマ：「ゼロカラ ～食を通してうまれるコミュニティ～」

私たちは人と食が街にあふれる都城アグリコミュニティ改革を開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・ゼロから地域が連携してすべてを作り上げる
- ・幅広い農業の人たちが関わえる
- ・都城市街地がアグリシティへ変わる

という特徴があります。

これにより都城を「農業を通した、食、人の豊かな街」へ進化させます！



グッド寸劇賞

ようじの悩みを解決し隊！

テーマ：「～都城のランドマーク～ 安全安心！屋内パーク」

私たちは大都会で疲れている三世代のストレスを解消する、三世代の癒しや娯楽を提供するテーマパークを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・屋内の公園
- ・屋上の露天風呂
- ・安心安全な顔認証システム

という特徴があります。

これにより都城を「全国の子供達が住みたくなるような街」へ進化させます！



アイデア賞

かかし

テーマ：「田舎のシンボル かかしを活用した 新しい情報発信」

私たちは地域との関わり方という課題を解決する

かかしプロジェクトを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・かかしと撮った写真がクーポン券（SNSにもUPできる）
- ・地元農家とコミュニケーションする
- ・ゲーム感覚でつながれる

という特徴があります。

これにより都城を「人やまちのつながりやすい街」へ進化させます！



ありそうでない賞

じもてい

テーマ：「I♥都城 都城を愛する全ての方へ じもルート」

私たちは都城で働きたい人の悩みを解決するインターンシップアプリを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・Uターン、Iターン希望の社会人もOK
- ・土日開催
- ・定数になったら開催なので企業側も安心

という特徴があります。

これにより都城を「働く場所を見つけやすい街」へ進化させます！



ユーモア賞

イノベーションラボ

テーマ：「地元素材を活用した専門を創る、都会より人の集まる教育機関を設立」

私たちは地方人口減という課題を解決する

地元素材を活用した専門イノベーションスクールを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・新たな専門のアイデアが単位取得の要件
- ・新たなアイデア・専門を創るための様々な制約評価基準
- ・教育資材に地場資材をふんだんに取り込む
- ・企業等に専門を発表したりする

という特徴があります。

これにより都城を「都会より人の集まる街」へ進化させます！



パワフル賞

チームヒラマサ

テーマ：「ユーザーファーストの都城体験」

私たちは移住希望者と受入先のミスマッチを解決する

「理想の移住をオーダーメイド」を開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・知りたいことを知りたいだけ
- ・したい体験をしたいだけ
- ・マッチング

という特徴があります。

これにより都城を「みんなが地元を気にして発信し、外から来る人を歓迎する街」へ進化させます！



人間愛賞

都会っ子

テーマ：「美味しいだけじゃない！ 人との“つながり”が生まれるC a f e」

私たちは 移住後の地域コミュニティ参加への不安を解決する

「つながりカフェ」を開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・ 共通の趣味やなやみを共有できる！
- ・ 地域コミュニティでの「つながり」を生む！
- ・ テーブルの話題はリアルタイムで可視化

という特徴があります。

これにより都城を「市民全員知り合いの街」へ進化させます！



こつこつ賞

チームC

テーマ：「移住体験システム」

私たちは地元・地方で起業を考えている人の課題を解決する

移住体験システムを開始します！

これはこれまでの類似のものとは一線を画す

- ・ 移住体験予約・サービス予約サイト
- ・ 移住パスポート
- ・ 起業補助

という特徴があります。

これにより都城を「移住しやすい街」へ進化させます！



OneDay みやこんじょスプリント アンケート集計結果

■ NPS (ネットプロモータースコア、Net Promoter Score : 顧客のロイヤルティを測るための指標のひとつ)
 ※注②

【全体】	推奨度	人数
	4	0
	5	2
	6	3
	7	7
	8	15
	9	9
	10	15
	計	51
NPS	37.3%	

「批判者」：0～6点

「中立者」：7・8点

「推奨者」：9・10点

NPSスコア＝「推奨者」の割合－「批判者」の割合

【都城高専】	推奨度	人数
	4	0
	5	1
	6	1
	7	5
	8	5
	9	3
	10	5
	計	20
NPS	30.0%	

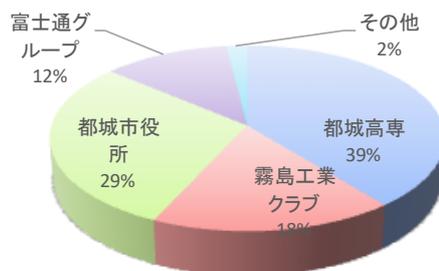
【都城市役所】	推奨度	人数
	4	0
	5	0
	6	1
	7	2
	8	3
	9	5
	10	4
	計	15
NPS	53.3%	

【霧島工業クラブ】	推奨度	人数
※その他を含む	4	0
	5	1
	6	1
	7	0
	8	4
	9	1
	10	3
	計	10
NPS	20.0%	

【富士通グループ】	推奨度	人数
	4	0
	5	0
	6	0
	7	0
	8	3
	9	0
	10	3
	計	6
NPS	50.0%	

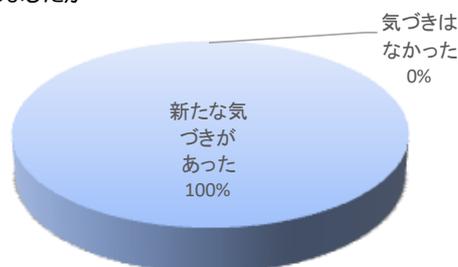
■ 所属

都城高専	20	39%
霧島工業クラブ	9	18%
都城市役所	15	29%
富士通グループ	6	12%
その他	1	2%
計	51	



■ 今回のアイデアソンハッカソンを通じて新たな気づきがありましたか

新たな気づきがあった	51	100%
気づきはなかった	0	0%
計	51	



※注②

NPSとは「Net Promoter Score (ネット・プロモーター・スコア)」の略で顧客ロイヤルティ(企業やブランドに対する愛着・信頼の度合い)を数値化する指標です。

NPSを計測するためには、「あなたは〇〇を友人にすすめたいと思いますか?」と質問し、0~10点で評価してもらいます。

その中で0~6点を付けた人を「批判者」

7・8点を付けた人を「中立者」

9・10点を付けた人を「推奨者」と分類します。

NPSスコア=「推奨者」の割合-「批判者」の割合

推奨者が増えるほど数値が高くなり、批判者が減るほど数値が高くなります。

アンケート「どのような気づきがあったか教えてください」の回答

- ・短い時間で各グループがそれぞれ個性的なプレゼンをしていました。アイデアはもちろん、プレゼン方法に至るまで、今後の自分に生かしたいと思いました。
- ・移住サイト、フェイスブックがあり、支援もあるが、周知されていないことが分かった。移住体験がポイントなんだなと思った。
- ・アイデアを短い時間でしぼり出すようなところがよかった。
- ・多種多様な職種の人が集まり、意見を出すシステムがあれば本当に色々な意見が出るなと思った。
- ・異業種、異年代との交流によって、自分にない視点があることに気付いた。「自分の常識は他人の非常識」を痛感した。
- ・自分の知らない地元の知識が増えました。
- ・私は40代、若手・若者・学生との交流するには、少し抵抗があったが、世代を超えて、意見交換が意外と楽しくすすんだ。
- ・普段関わりのない方と交流ができ、意見交換などができたため
- ・他の班が提出したアイデアで「それ、もうあります」というものが多く、私が知らない企画が沢山あることを知りました。もっと若者の目に入るところで告知してほしいです。
- ・自分より年下、年上の方とアイデアを出し合って、様々な視点を得ることができました。
- ・いろいろな考えが聞けました。
- ・日頃取り組んでいる課題ではありましたが、仕事をしている時とは違うアイデアが浮かんだり、ヒントがあったりしてまだまだ新しいものが生まれる可能性があると感じました。
- ・奇抜なアイデア、考え方、モノ、サービスの作り方などたくさん勉強になった。
- ・様々な年齢層、職種の方と意見交換をして、都城に対する考え方や感じ方が広がった
- ・ターゲットを明確にできず、内容が詰めていけなかった。要素が多くまとめきれなかった実感がある。
- ・どうやって人に魅力を伝えるか、どうやったら一番に伝わるかがわかった。
- ・色々な人の意見を聞いて学ぶことができた。
- ・客観的な目標、大人の目線でのコメント、意見があり、勉強になった。
- ・いろいろな人の意見を聞くことができ、新しい考えが生まれた。
- ・産学官それぞれの意見を聞いてとても参考になった。
- ・アイデア出しの方法がたくさんあっておどろいた。考えをカタチにすることがたのしかった
- ・まずアプローチの仕方にオドロキました。こんなに楽しみながら真剣にアイデアってでるんだなと！
- ・グループ、スピードストーミングで自分も全く考えていなかったアイデアなどがたくさん出て、ずっと感心しっぱなしだった。
- ・都城のために物事を考えると、他人が考える必要事項は多種多様であると感じた。
- ・普段の業務では体験できないことができた。
- ・寸劇だと面白く伝わりやすい。同じテーマから各班の政策が発展して、初めて聞くような発想があった。
- ・都城の課題と資源、特長を理解し、短い時間でもアイデアを出し、一つのコトを創り上げる可能性
- ・実現性はともかく、楽しいアイデアがあった

- ・若い同世代の社外の方と話をする機会はこれまでなかったので、色んな考えを持った若い方が多くいる事が新たな気づきでした。
- ・地元に住んでいても気づけないことに、地元以外の方は気づいていたりなど、他の場所のことももっと勉強する必要がと思った
- ・アイデア創出の流れや手法の勉強になりました。
- ・多様なアイデアが出されていて勉強になった。
- ・多様な価値観の方々と話し、全く考えつきもないアイデアを感じることができた。
- ・短い時間の中でたくさんの人とたくさんはなすことで個人では思いつかなかったことがあった。それを実感できた。
- ・1つのテーマでも色んな方とディスカッション（ほめるが基本）でより良いものとなる。
- ・スピードストーミング等の提案の際はうまく参加できたがいざ話し合いになるとうまく参加することができなかった。社会人になる際の大きな課題となった。
- ・今回のイベントでスピードストーミングや二重輪意見交換など、さまざまなアイディアの出し方があるとわかった。
- ・都城の様子や名産を知ることができ、今後都城を訪れたいなと思った。
- ・都城の現状が他の地域も起こっているのではないかと感じれた。
- ・今まで移住、定住について考えたことがなかったのでとても新鮮な体験でした。
- ・先生や、社会人の意見を聞いて学ぶことがたくさんあった。
- ・色んな発想が知れた
- ・おもしろい発想がたくさんあった。
- ・アイデアの着想や表現方法について色々参考になった。
- ・様々な業種の方の意見が聞けたから
- ・高専生や社会人とたくさん意見を交換できたから
- ・様々な年代の人の意見を聞くことができたため
- ・自分にはない発想がたくさんあった。
- ・発想や思い付きを形にしていく過程がおもしろかった。
- ・都城の良さに気付けた。

「推奨する/しない理由をお聞かせください。」の回答

NPS（推奨度）10

- ・様々な分野の方と意見を交わせるととても良い機会だと思います。
- ・アイデアを創出する方法がよい。
- ・楽しかった
- ・頭の体操になる。
- ・終始、楽しかったです。
- ・普段できない経験ができるため
- ・沢山の立場の人の意見が聞けるから。
- ・こんなに多様な人と関わる場はめったにないから。
- ・知り合いがいるとやりやすいです。

- ・行動すれば、何かしら得られるものがある
- ・とても勉強になる。意識改革、モチベーション向上につながる
- ・自分磨きにもなるので。
- ・チームで考えることで自分に無かったアイデアに気づいたり、新しいアイデアが生まれる経験ができるから。

NPS（推奨度）9

- ・考える事で頭が活性化した気がする。楽しかった。
- ・色々な人の意見を聞くことができるから
- ・ちょっとイベントが長すぎるので、もう少し短かければみんなに推奨する。
- ・人との話し合いや意見交換が楽しい。
- ・貴重な体験だと思いました。
- ・他業種の方々と話すことで、自分を評価することができたから。
- ・多くの方に参加してもらい都城を見つめ直すきっかけにしてもらいたい。

NPS（推奨度）8

- ・アイデアや発想を出し合い、グループで1つのものにまとめる楽しさや難しさが分かった。
- ・地域活性化のヒント
- ・異なる立場、業種の方とフラットに話し合える。
- ・新たな人間関係、出会い（ビジネス）として有効
- ・様々な分野の参加者と交流ができ、新しい発見につながるから
- ・日常業務にはない、ディスカッションの機会になった。
- ・普段接することのない立場の方と一緒に取り組むことで気づきを得られる
- ・異業種との交流ができた。
- ・バカにしないでやってみるとよいと実感したから
- ・様々な年齢層、異なる意見を持った人同士が意見を出すことで、新たな発見がある。
- ・若手には良い経験となる
- ・自己を客観的に見ることができる。
- ・さまざまな人の意見を聞くことができ刺激になる
- ・多様な職種の方と話すことができ刺激になるから。

NPS（推奨度）7

- ・色々な人と意見交換をして、普段考えられないような事を考えられるから。
- ・意識が変わる
- ・人によると思う
- ・様々な意見が聞けるためよかった
- ・人とのつながり、新たな着想、アイデアの創出、具現体などで得るものがあるから
- ・よいきっかけになるから

NPS（推奨度）6

- ・とてもよい経験になると思います。

- ・色々な人たちの話を聞くことができ、ためになった。

NPS（推奨度）5

- ・人によって向き不向きがある。

「今後、ワークショップで取り上げたいテーマがあれば、理由とともに教えてください」の回答

- ・地域活性化など
- ・今回はアイデア出しで終わるが、次に、アイデアを具現化する場を作って欲しい。
- ・自分の知っている都城の良い所を1人1つ発表して、お互いに教え合うようなものがあれば、私たちが知らない良い所なども知ることができると思います。
- ・都城の魅力をさらに引き出すようなテーマ。「PR」の仕方
- ・新素材やアプリ開発→技術的な目線だけでなく、ユーモアあるデザイン目線などあらゆる所から。
- ・地方創生、災害時の対応
- ・宮崎で都会暮らし!!
- ・都城でどのように雇用を増加させるか。
- ・中心市街地の活性化。若者の県外流出。
- ・交流人口拡大
- ・地元の人がどんなまちにしたいのか、住みたいのか、意見交換する場が欲しい。自分ができることを活かして、つながれるワークショップがあると良い。誰かにやってもらうではなく
- ・地元の価値、アピールポイント（新規でなく既存のアイコンで）
- ・①人と人とのつながりを強化する。→知っている人を知りたい。②すでに実行されているよい施策を市民にどうやったらとどけられるか→たくさんのアイデアが出たが、すでにやられていることだという話を聞いたから
- ・各業界、業種を一同に集め、指定区域（農地、商業地区等）見直し意見交換会をしてみたい。
- ・都城の工業について。新製品について
- ・少子高齢化をいかにして止めるか。社会問題になっており、今後の日本が危ないため。
- ・地域の振興
- ・現在のイベントやシステムの問題とその改善。アイデア具体化の現実的検討
- ・新たなPR手法
- ・都城の商店街の活性化について。今も活性化は行われていますが、もっともっとにぎやかになって欲しいです
- ・地元に住まれず、もっと広いハニイのテーマ。世の中みんなが困っていることを解決しようとして、課題を発見しようとするのも良いことでは。
- ・都城に企業の工場、営業所をどう増やすか？

「全体を通して、ご意見・ご感想・ご要望がございましたらご自由にお書き
ください。」の回答

- ・今後とも様々な分野の方と続いて行ってほしいと思いました。
- ・色々な方の意見が聞けて移住促進のヒントを得れた気がします。またこういう機会があれば、是非参加させていただきたいです。
- ・大変面白いイベントでした。今後、具体的な製品開発やイベントなどにつなげていけるようになるといいと思います。
- ・有識者のオブザーバーによるフィードバックが要所要所であれば、更に意見が深まりそうだった。
- ・参加させて頂き、ありがとうございました。日頃の生活では感じ得ない体験ができました。準備等、お忙しい中、ありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・短期間であったが、Output が出るとは、びっくり。ひと重に、ファシリテータさんのお力でもあると思います。ありがとうございました。楽しかったです。
- ・とても良い経験になりました。もっと周知しても良いのではと感じました。
- ・市役所の方や企業の方、先生方の参加もあって、色々な立場の人の考え方に触れることができ、とても良い体験となりました。
- ・とても考えさせられる事だったので、よかったです。
- ・同業者や社会人との交流はあっても、学生も交えての機会は初めてだったので色々参考になりました。
- ・短い時間の中でアイデアソンのうま味が凝縮された楽しい1日でした。
- ・初めての体験で、新鮮だったが、ペース配分や着眼点など、難しかった。また挑戦してみたい!!
- ・アイスブレイクなど、チームビルディングがうまくいっている感じがした。どの班も会話が活発で、アウトプットもきちんとできていたと思う。
- ・楽しく話しながら意見が出せたのは良かった。ただ、時間がもう少し短ければ、もっと気軽に参加できるので、そうしてほしい。
- ・さまざまな方と交流ができ、とても楽しかった。もう少し時間を長くしてほしい。
- ・貴重な経験ができてよかったです。
- ・また、このようなイベントがあったら参加してみたい。
- ・今回参加して都城市を見直し、将来を考える機会になった。今後は、現実味のある施策を考えたい。
- ・進行の内容について理解するのが難しかった。
- ・今日のアイデアソンが社会実装され、みやこんじょの更なる経済発展につながるまで継続できればと思います。
- ・やって終わりではなく、次のステップにどうつながるかが具体的に見えてくるとより良いと思う。
- ・アイデアを最後まで、詰めることができなかった。話の進め方、まとめ役の役割が難しいのかなと感じた。
- ・発表を説明と寸劇にすることで、わかりやすく楽しくグループワークをすることができた。

- ・とても楽しく、勉強になりました。もう少し、じっくり取り組めるとより良かったかなと思います。
- ・非常に楽しく有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・楽しい時間をすごすことができました。ありがとうございました。
- ・事前の情報が不足しているように感じる。当日、今まで準備していたことが活かせなかった。
- ・素晴らしいイベントでした。機会があれば参加したいです。
- ・雰囲気良く、自分の意見が言いやすい場であったと思います。時間に追われており、常に焦っていた。
- ・最初はあまりのり気ではなかったのですが、思ったより楽しい雰囲気で助かりました。準備・企画ありがとうございました。
- ・初対面の人と仲良くなれてよかった。色んな考え方があって面白かった。
- ・スプリントというだけあってかけ足感があった。内容をやりながらかみくだいていく形でやや難しいと感じた。
- ・準備等大変ご苦労様です。有意義な会でした。
- ・人に意見を伝えることの難しさが、あらためてわかりました。
- ・とても楽しかったです。
- ・普段の生活では経験できない体験ができました。
- ・発表時間が限られていたので、あまり内容を伝えられなかった。全体的に難しかったので、もっと勉強してからまた次回参加したいと思った。チーム数をもっと少なくして、時間をもっとたっぷりあるとよかった。
- ・面白かった。まだ、アイデアソンやハッカソンが普及していない土地でのイベントはとても意義深い。また、IT系以外の人にも体験させるのはとても良い。
- ・若者の地元離れは、結局就職難や、見合わない条件（県外の大企業に比べて）なので、企業の都城を拠点に置いて、経済効果UPへつなげた方がいいと思う。

参加者名簿

チーム名	グループ	所属	備考	氏名	
チーム ノブ	霧島工業クラブ	大淀開発(株)		上石 信幸	A
	富士通グループ	富士通 戦略企画統		古川 達也	
	都城高専	機械工学科	4年	門松 憲吾	
	都城高専	建築学科	4年	赤澤 弘喜	
	都城市役所	商工観光部みやこんじょPR課	主事	栗野 静香	
アグリー	霧島工業クラブ	(株)メタルテクノ		湯浅 良太	B
	富士通グループ	富士通 デザインセンター		内田 奈月	
	都城高専	電気情報工学科	3年	内村 友宏	
	都城市役所	福祉部こども課	主事	石川 賢哲	
チームC	霧島工業クラブ	(株)九南		竹之内 良太	C
	都城高専	機械工学科	教員	高木 夏樹	
	都城高専	電気情報工学科	教員	迫田 和之	
	都城市役所	福祉部保育課	主事	梶 ゆり	
チーム 垣根レス	霧島工業クラブ	(株)九南		萬代 泰裕	D
	都城高専	物質工学科	5年	津曲 良子	
	都城高専	建築学科	4年	永田 匠	
	都城市役所	農政部農村整備課	技師	黒原 渚生	
都会っ子	霧島工業クラブ	マトヤ技研工業(株)		堤 寛斗	E
	都城高専	建築学科	4年	福重 将真	
	都城市役所	総務部契約課	主事	園田 和貴	
	都城市役所	商工観光部商工政策課	主事	奥野 充恵	
じもてい	霧島工業クラブ	マトヤ技研工業(株)		坂元 翔太	F
	富士通グループ	KFN		山北 結貴	
	都城高専	物質工学科	専攻科1年	花田 隆文	
	都城市役所	商工観光部商工政策課	地域おこし協力隊	川畑 千代	
	都城市役所	消防局北消防署	主事	小田 誠	
チーム ヒラマサ	都城高専	電気情報工学科	3年	平川 将綺	G
	都城高専	一般学科	教員	宮沢 幸	
	都城市役所	市民生活部市民課	主事	前田 翔也	
	都城市役所	消防局南消防署	主事	飯干 嵩大	
チーム わーこれ	霧島工業クラブ	(株)宮崎銀行都城営業部		湯川 修平	H
	富士通グループ	FMCS FUTURE CENTER		竈淵 洋平	
	都城高専	電気情報工学科	3年	遠矢 健太	
	都城市役所	商工観光部みやこんじょPR課		大谷 蘭子	
イノベ ション ラボ	霧島工業クラブ	(株)宮崎銀行都城営業部		久黒 亮介	I
	都城高専	機械工学科	4年	上村 恒介	
	都城高専	物質工学科	4年	森 沙羅	
	都城市役所	土木部維持管理課	技術員	山崎 大輝	
かかし	霧島工業クラブ等	(株)阪田電気		齊藤 茂	J
	都城高専	電気情報工学科	3年	有馬 夕貴	
	都城高専	建築学科	教員	杉本 弘文	
	都城市役所	商工観光部商工政策課	主事	内田 克也	
チーム K	霧島工業クラブ	マトヤ技研工業(株)		伊尻 翔大	K
	富士通グループ	KFN ソーシャルビジネス部	マネージャー	平林 哲史	
	都城高専	電気情報工学科	5年	大庭 勇河	
	都城高専	物質工学科	3年	林田 美優	
ようじの 悩みを解 決し隊!	富士通グループ	富士通 九州 ビジネスイノベーションセンター		名本 大輔	L
	都城高専	電気情報工学科	教員	赤木 洋二	
	都城高専	建築学科	専攻科2年	上野 新矢	
	都城市役所	総合政策部総合政策課	地域おこし協力隊	鮫島 真理	
	都城市役所	教育委員会美術館	主事	祝迫 眞澄	